

廃食用油を回収しています！

●市の取組

皆さんは、ご家庭で使い終わった食用油（廃食用油）を新聞紙や布に染み込ませたり、凝固剤で固めたりして、燃えるごみとして出していないですか？

日立市では、廃食用油を適正に再資源化することで、バイオディーゼル燃料や石鹼、豚や鶏の飼料などとして生まれ変わり、有効に活用することができるため、市内の交流センター23箇所に廃食用油の専用回収ボックスを設置して、市民の皆様から出していただいた廃食用油を回収し、資源化を行っています。

未使用で消費期限が切れている食用油も再資源化することができます！

廃食用油を捨てずに資源化することは、とても地球に優しいことなので、廃食用油の回収に御協力をお願いします。

●回収できるもの

植物性油のみを対象に回収しています。

例) 菜種油、大豆油、紅花油、コーン油、胡麻油、オリーブ油、ひまわり油など

※動物性油(ラード)、鉱物油(エンジンオイル等)は回収していません。



●出し方

- ① 空のペットボトルに廃食用油を入れてください。
- ② 廃食用油が漏れないようキャップは必ず閉めてください。
- ③ 最寄りの交流センターへ持参いただき、回収ボックスに入れてください。



注意事項



※ 消費期限が切れている食用油も回収可能ですので、未使用で開封していない食用油は容器のままお持ちください。

※ 廃食用油をペットボトルに入れる際には、容器の中が乾いていることを確認してから入れてください。

●回収ボックス設置場所一覧表



各交流センターの開館時間内に御利用ください。

令和7年4月1日現在

施設名	電話番号	施設・店舗名	電話番号
十王交流センター	39-2411	油縄子交流センター	38-7531
豊浦交流センター	43-5755	諏訪交流センター	33-3841
日高交流センター	42-4050	大久保交流センター	34-0535
田尻交流センター	42-1552	河原子交流センター	33-3746
滑川交流センター	22-1654	塙山交流センター	34-5404
宮田交流センター	27-6835	大沼交流センター	35-8329
仲町交流センター	21-5564	金沢交流センター	36-3985
中里交流センター	70-8005	水木交流センター	52-3225
中小路交流センター	22-6483	大みか交流センター	53-5211
助川交流センター	23-0955	久慈交流センター	52-0165
会瀬交流センター	25-1577	久慈川日立南交流センター	52-3155
成沢交流センター	35-5587		

●資源化の流れ



お問い合わせ 廃棄物減量推進課 TEL0294-22-3111(代表) 内線 547/050-5528-5068(直通)